

ONE TEAM!

笠松小学校 第5学年
学年通信 7月号
令和3年 7月2日(金)

40人の仲間と共にやり切った野外学習

スローガン

みんなで協力して、活動時間を増やし、思いっきり楽しもう
～時間を守ろう 見通しをもとう 整理整頓をしよう～

上記のスローガンのもと、全力で取り組んだ野外学習も無事に終了しました。

野外学習後の自分自身の目指す姿や班としてどのようにしていきたいかを考えました。また、「野外学習や事前の取組を通して『自分が成長できたと感じること』『学級が成長できたと感じること』を振り返ることで、行事と学校生活をつなげていこうね。」と話し、当日を迎えました。

野外学習が終わり、自分自身どんな成長を感じることができたでしょうか。一人一人が自分はこのように成長できた、野外学習ではこんなことができたと思えることがあると思います。もしかしたら自分では気が付いていない成長もあるかもしれません。それはこれからの学校生活の中で気付くことができそうですね。ふとした瞬間に野外学習があったからこんな姿がみられるようになったと感じる場面が出てくるとうれしいです。

《たくさんさんの素敵な姿があふれていました》

- ・実行委員のみなさんは、これまでずっと休み時間に、野外学習が学年・学級にとって意義のあるものになるように話し合ってきました。その努力が成功という形でかえってきました。どの場面でもさっと前に出てきたり、大きな声と、はきはきとした口調で話したりする実行委員の姿は輝いていました。まさにキャンプファイヤーで授かった「笑顔・規律・挑戦・責任・協力・思いやり」の6つの火が本物になりました。
- ・「ウォークラリー」「かまどに火を起こそう」「野外炊事」「キャンプファイヤー」の4つの活動を成功させるために、何度も担当の人たちは、中休みや昼休みにグループ毎で活動の成功に向けての準備をしたり、練習をしたりしてきました。当日は一人一人が自分の役割を確実に果たすことができました。だからこそ、1つ1つの活動が5年生全員で楽しむことができたのだと思います。頑張ってきた成果ですね。先生は1つ1つの活動を見ていて心が温かくなりました。
- ・班の団結が試されたウォークラリー。どの班も仲間と支え合いながらポイントをまわることができました。途中体調が悪くなった仲間がいたら、気遣い、助け合うことができました。「お茶を飲んだ方がいいよ。」「足、大丈夫?」「ちょっと休憩する?」「危ないから、ちゃんと並んでいこう。」など、相手を気遣う優しい言葉がたくさんあったと聞きました。途中で下山する班もありました。仲間の体調を考えての決断です。くやしい思いをしたことと思いますが、仲間を大切に思うからこそその決断だったと感じています。また、ポイントで待っていると、「先生!!」と手を振りながらまとまって歩いてくる姿を見ていて、とても胸が熱くなりました。

この他にもたくさんさんの素敵な姿がありました。野外学習が終わった今。まさにこれからが勝負です。

野外学習でつけた力をこれからの生活にどう生かしていくのか、自分は今後、何を頑張っていくのか、次のステップに向かって自分を高めていくことが、6年生にむけてとても必要な力です。

野外学習を終えても変わらなかった素敵な姿がありました。それは給食配膳です。それぞれ自分の仕事の役割をきちんと把握し、素早く動き出す人がいました。役割が2つあることで遅れてしまいそうになった時、「私やるね。」「これ、やっておいたよ。」などと、自分ができることを見つけて動き出す人がいました。「行事だから頑張る」のではなく、「行事を普段の生活の中に活かしていく」ことが出来ることが、本当に成長したところだと実感しました。



お知らせとお願い

☆オンライン授業参観、ご視聴のお礼と三者懇談について☆

先日のオンライン授業参観のご視聴ありがとうございました。楽しみながら、そして、一生懸命に授業に取り組んでいる様子をご確認いただけたのではないのでしょうか。まだまだ成長過程にある5年生の様子を、これからも温かく見守っていただけたらと思っています。ありがとうございました。また、7月12日(月)から始まる三者懇談では、短い時間ではありますが、お子様の頑張りを中心に話ができたらと思っています。お忙しい中ではありますが、どうかよろしくをお願いします。

☆トップアスリート授業について☆

7月9日(金)に、岐阜協立大学の講師の先生を招いてトップアスリート授業を行っていただきます。種目は、陸上競技「ハードル走」です。上手く走り越えられない、ハードルが怖いなど様々な課題を分かりやすく教えていただく予定です。当日は、体操服が必要になります。ご準備ください。